

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームぷも

作成日 令和4年1月24日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	コロナ渦において、コロナ患者以外の受け入れが困難になっている。	主治医とのほう・れん・そうを強化する。	日々、利用者の様子を把握し、異常があれば早急に主治医に連絡する。病院に行くまでに主治医との連携を密にして、対応する。	3ヶ月
2	49	コロナ渦で外出等も控えているため、利用者のADL低下がみられる	ADL向上の為に利用者様に日々の中で役割を担っていただき、その中でADL低下を穏やかにする。	施設内で可能な限り、食器拭きなどの生活の中で役割を担っていただき、メリハリをつけた生活を行っていただくことで低下の予防をする	3ヶ月
3	16	利用者家族との関係が少ない。	利用者や家族の意見を多く取り入れて、事業所の発展に繋げる。	コロナ渦ではあるが、面会方法を非接触等の方法を取り入れて、臨機応変に対応する。	3ヶ月
4	35	年2回の防災訓練や消化訓練を行っているが、地震や水害の場合の訓練についても、日頃から訓練が必要。	日頃から、防災について考えて、訓練等含めた対策に努める。	年2回の消化訓練や防災訓練の実施を行う。ハザードマップ等を活用し、どのような災害が起きた場合でも、対応できるように準備しておく。	3ヶ月
5	23	コロナにより行事が減少。	コロナ渦でも可能な限り、行事を試みる。	個別や少人数規模で、実施するなど、感染予防対策を考えて対応に努める。	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。